

全学避難訓練の実施について

1. 日時

2019年10月23日（水）14時35分から（今出川）

2019年11月27日（水）14時35分から（京田辺）

2. 災害想定

京都府南部を震源とする震度6強の地震が発生。火災発生ナシ。

3. 避難場所

晴天時：（今出川）楽真館東側空地、心和館南側テニスコート

（京田辺）ウィングルムの庭

雨天時：（今出川）楽真館エントランスホール、純正館エントランスホール

（京田辺）新島記念講堂エントランス

※学生は安否確認カード提出をもって訓練終了。館外へ退出。順次解散。

4. 訓練参加時の服装

通常勤務時の服装にヘルメット着用（ヘルメット配布者のみ）

5. 訓練スケジュール

概要

全館放送 → **避難路確認** → 避難誘導 → **安否確認** →
備蓄水配布・消火訓練 → 消防署講評

※備蓄水配布以降は学生は自由参加

5-1. 担当

全館放送 … **施設課**

避難路確認 … **施設課 施設課と学生支援部以外の自衛消防隊員**

避難誘導 … 教員（専任・非常勤）

安否確認 … **学生支援部**

備蓄水配布 … **学生支援部**

消火訓練 … **消防署 施設課**

5-2. 避難路（館内）確認および避難誘導補助に関する手順

（今）楽真館、純正館、（田）知徳館、聡恵館、頌啓館

①各館責任者は、確認すべき事項を説明の上、担当者を現地に派遣

確認事項 落下・倒壊物、建物変形、火災、ケガ人、エレベーター閉じ込めの有無

②担当階（トイレ含）の確認後、担当者の内の1名が各館責任者に報告

（各階責任者がいる場合、各階責任者が担当階を取り纏め）

- ③全階の確認後、各館責任者は、館内放送により避難開始を指示
 - ④担当者は階段、出入口等で、学生がスムーズに避難できるように補助
 - ⑤避難指示放送後、各館責任者は避難誘導責任者に館内状況と避難開始したことを報告
 - ⑥避難誘導責任者は、全対象建物の避難開始後、連絡員および LINE を通じて自衛消防隊長に報告
 - ⑦館内学生の避難完了後、各館責任者は避難誘導責任者に報告
 - ⑧避難誘導責任者は、全対象建物の避難完了後、連絡員および LINE を通じて自衛消防隊長に報告
- ※車いすの学生避難にはエレベーター使用（事前に消防署に確認）
※避難誘導を終了した担当者は学生安否確認手伝い

5-3. 避難路（館外）確認に関する手順

- ①避難誘導責任者は、確認すべき事項を説明の上、担当者を現地に派遣
- 確認事項 担当エリア内の警報発報有無、樹木・電柱倒壊含めた外構の状況**
- ②担当者は、担当エリア確認後、避難誘導責任者に状況を報告
 - ③避難誘導責任者は、全てのエリア確認後、連絡員および LINE を通じて自衛消防隊長に報告
- ※担当エリアの確認が終了した担当者は消火訓練に学生を誘導、場合により訓練参加

5-4. 安否確認に関する手順

- ①担当者は学生をマークシート配布場所まで誘導
- ②担当者は記入方法を説明し、学生にマークシートを配布
- ③担当者は記入済みマークシートを回収
- ④すべてのマークシート回収後、安否確認責任者は連絡員および LINE を通じ自衛消防隊長に報告
- ⑤回収したマークシートの処理時間、回収率（回収枚数／配布枚数）、読取率（読取不能枚数／回収枚数）等の数値を取りまとめ

5-5. 備蓄水配付

- ①安否確認マークシート回収場所付近で備蓄水配付

5-6. 消火訓練

- ①消防署職員による、水消火器を用いた消火訓練を実施
施設課職員が手伝い

以上